

リコーグループの脱炭素目標と進捗

2017年 2050年実質カーボンニュートラル宣言、日本企業初RE100参加、20年SBT1.5°C認定取得
再エネを計画的に導入、GHG排出はSBT1.5°C基準を大きくクリアする形で推移
追加性のある再エネについても導入目標を設定して活動

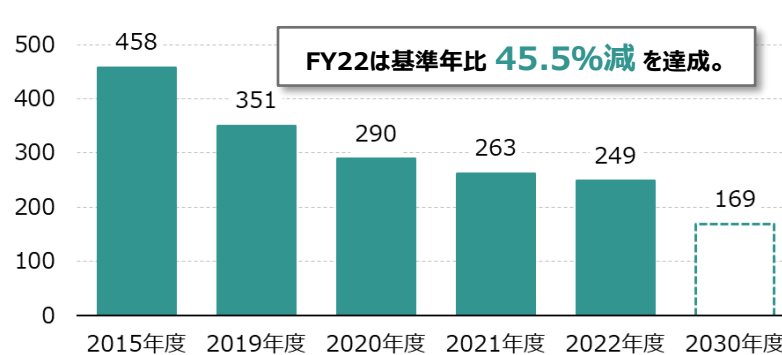
脱炭素関連目標

項目	FY25	FY30	FY50
Scope1,2 削減率 (FY15比)	50%	63%	バリュー チェーン 全体の GHG 排出ゼロ
Scope3 削減率 調達・使用・ 物流カテゴリ (FY15比)	35%	40%	
再エネ率	40%	50%	100%
削減貢献量	140万トン	-	-

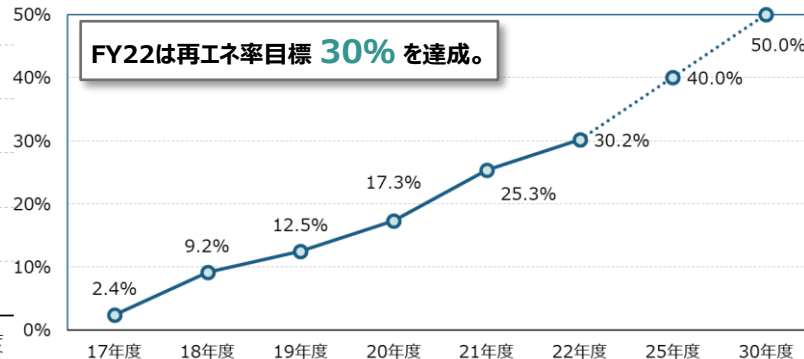
実績推移

	単位	FY15	FY19	FY20	FY21	FY22
Scope 1	千t-CO ₂	161,8	136.6	117.3	116.0	115.5
Scope 2	千t-CO ₂	296.1	214.5	172.7	146.5	133.9
GHG排出合計 *四捨五入の関係で合計が合わないことがあります	千t-CO ₂	457.9	351.1	290.0	262.5	249.4
SBT1.5°C達成ライン FY15比年率4.2%削減	千t-CO ₂	-	381.0	361.7	342.5	323.3
排出量売上高原単位	t-CO ₂ /億円	19.7	16.4	16.0	13.9	11.7

GHG排出量推移（スコープ1、2）



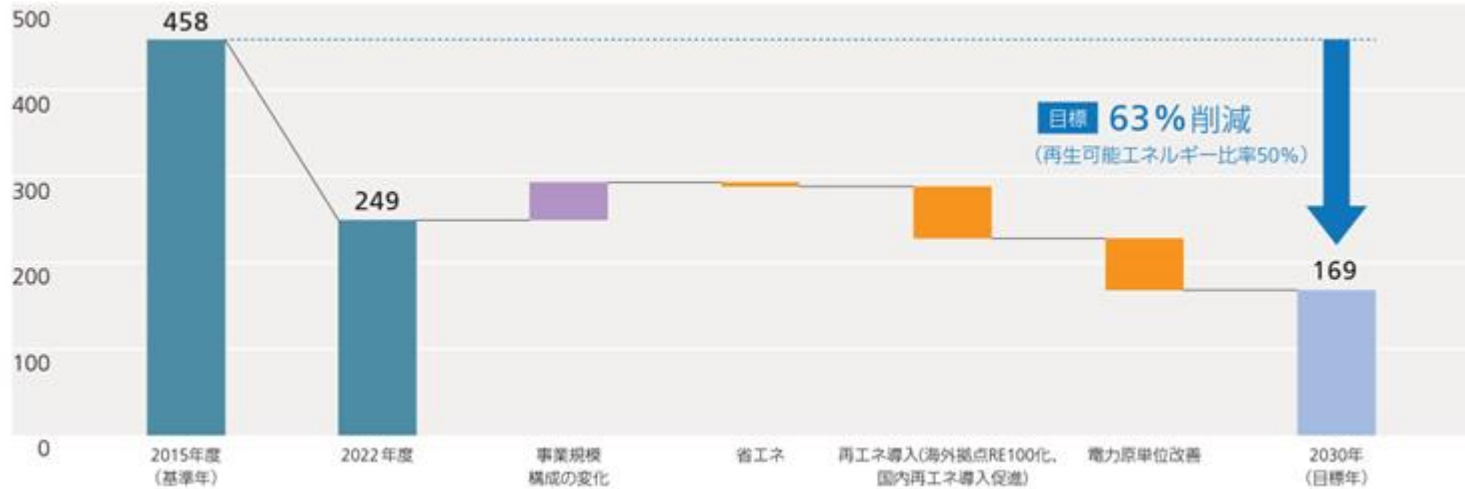
再生可能エネルギー使用率推移



脱炭素活動の加速

スコープ1・2・3の2030年までの削減シナリオを策定・公表

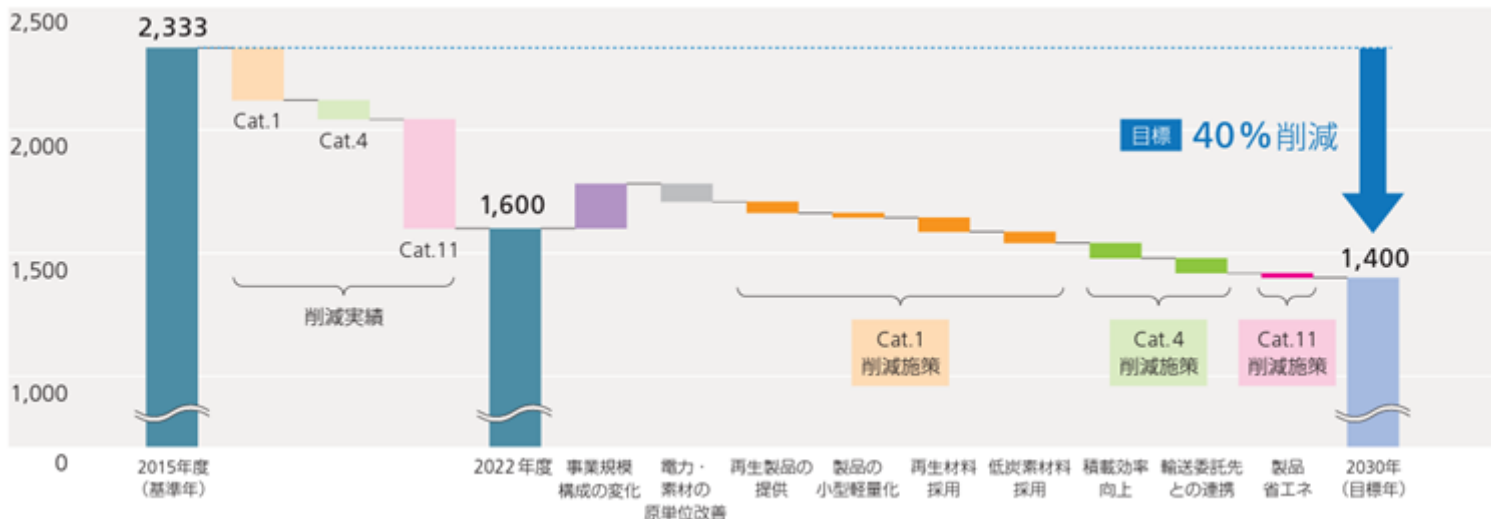
●スコープ1、2削減シナリオ



●昨年VPPAの契約締結・8月稼働開始 追加性再エネを導入



●スコープ3削減シナリオ



●23年2月 CFPを27%低減した複合機を発売

